

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月24日

木曾地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	18	課題区分	C		
実施機関	木曾地域振興局・木曾建設事務所			担当課	所属 商工観光課
事業名	木曾路サイクルツーリズム推進事業				電話 0264-25-2228
				E-mail	kisochi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	木曾路観光の新しいコンテンツとして、自転車の活用による観光地域づくりを進める。			
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車活用推進法が平成29年に施行され、環境に優しく健康づくりに役立つ自転車の活用に注目が集まっている。長野県でも自転車条例が令和元年10月に全面施行され、安全性の確保と合わせ「Japan Alps Cycling」ブランドの構築など、自転車による観光振興を目指している。 ・木曾地域は御嶽山周りの高原や中山道をはじめ、ルートを選べば景観・立ち寄り場所とも第1級のサイクリングが楽しめる地域であるが、まだあまり知られていない。また、地域に不足している二次交通の手段としても有効である。 ・今後、道路標識や安全対策など自転車向けの施設整備を行う必要がある。それを活用する地元組織が必要だが、木曾地域には個々のレンタサイクル事業者や自転車愛好家はいるものの、組織化の検討はこれからである。 			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクルツーリズム推進の先進地を視察し、効果的な施設整備、組織の立ち上げ等について情報収集する。 ・具体的には、官民あげた自転車まちづくりにより「世界で最も素晴らしい7大サイクリングコース」や「ナショナルサイクルルート」に選ばれている「しまなみ海道」(広島県・愛媛県)の施設及び行政機関や推進団体を訪問、関係者の話をお聞きし、施設等を視察する。 ・視察結果は2月に予定する自転車活用推進に関する地域連絡会議で発表し、木曾地域の観光における自転車活用の意識づくりにつなげる。 			
等	事業期間	令和2年1月 ~		令和2年3月	
	成果目標 (成果指標)	木曾地域におけるサイクルツーリズムの振興			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	サイクルツーリズム先進地視察	しまなみ海道視察	429,293		
	合計		429,293		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年1月15日~17日に視察を実施。サイクルツーリズム推進に携わる行政機関(愛媛県東予地方局今治土木事務所)、推進団体(NPO法人シクロツーリズムしまなみ及び(一社)しまなみジャパン)を訪問し、現在までの経緯や事業内容等についてお聞きした。また、レンタサイクルを借りてサイクリングロードを実走し、道路標識や案内表示、周辺施設の自転車受入れ状況等を視察した。 ・市町村、観光協会等が集まり視察結果の発表と情報交換等を行う「自転車活用打合せ会議」を3月9日に行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため、新年度に延期した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・サイクルツーリズム推進に当たったの効果的な施設整備、推進組織の立上げと運営、事業内容等について、具体的な情報が収集できた。 ・木曾建設事務所の走行環境整備事業の実施に当たり、効果的な整備方法等に関する視察ができた。 		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・「自転車活用打合せ会議」を早期に開催し、行政関係者の意識統一を図る。 ・民間事業者、自転車愛好家等を集めて情報交換会・イベント等を開催し、地域のネットワークづくり及び地域におけるサイクリスト受入れ意識の向上を図る。 				